



小学校での英語教育が充実!

日本もグローバル化が進み、さまざまな国の人とのコミュニケーションが不可欠に。そこでその一端を担う英語教育を強化していきます。

現在実施中

小学校の 外国語(英語)活動

授業は3・4年生が3週に1回、5・6年生が週1回程度。英語のあいさつや、ゲーム、歌などで英語を聞く耳を養う。

2020年度からスタート

小学校3・4年生で 外国語(英語)活動

授業は週1回程度。「聞き取れる」「話せる」が目標に、英語のあいさつやゲーム、音楽などを楽しむ。

小学校5・6年生では 英語が教科化

授業は週2回程度。「読める」「書ける」を目標に、文字や単語を覚えたり、文法についても学んでいく。

小学校の英語の授業を見学してきました!

英語を専門で教えている先生がいる
笠岡市立中央小学校で、
6年生の授業を見学してきました。



まずは英語じゃんけんをはじめとした簡単なゲームでリラックスモードに。最初に先生2人がお手本を。また会話に使う基本的な英語を声に出して復習

テキストもあるよ!



定型文に単語で返事をするといった簡単な英会話も体験。児童同士で英語でコミュニケーションを取る時間を大切にしている

英語教育を充実させるため、先生の研修も行われている



この日のテーマは「行きたい国についてたずねよう」。まずは行きたい国や、場所を英語で話すレッスン。英語が母国語の先生の発音を聞くことができるので、児童もネイティブな発音に触られる。この日はALTのジェレミー先生による発音のレッスン

授業では、「英語を覚える」ことではなく、カードやプロジェクターなども活用して「よりよいコミュニケーションを取る」ことを大切にしています。その中で、クリアボイス(はっきり大きな声で)、ジェスチャー、スマイルといった表現方法にも気を付けて指導しているんですよ。英語を覚えなきゃ、暗記しなきゃと焦らなくてもいいですよ。

笠岡市立中央小学校
英語専科 高本先生



りゅうちゃん(伊原木隆太 岡山県知事)

英語を覚えること以上に使うことを大事にしているんじゃないかな~

小さなうちから英語に慣れてると、よりスムーズに英語が耳に入ってくるよ。



岡山県
もっと!

岡山県民の「どねえなん?」にお答えします!

Motto! honma no toko
done-nan?

岡山県の魅力をホームページで配信中!

ちょっと辛口で好奇心旺盛な女の子「どねえなんちゃん」が、岡山県の魅力や取り組みについてツッコみます!

今月のテーマ

変わる! 岡山の教育

新しい試みが続々スタートし、変化を遂げつつある教育現場。岡山県独自の取り組みも紹介するよ!

注目! 学校では続々と新しい取り組みがスタートしています!

外国語(英語)の授業やプログラミング教育など、現代の社会に対応した今どきの新たなカリキュラムが、スタートしているって知っていましたか? まずは、その大きな流れをご紹介します。

| (年度) | 2018 | 2019 | 2020 |
|------|----------------------------|-------------|--|
| 小学校 | 3~6年生での外国語(英語)活動 | → | 5・6年生で英語が教科化 3・4年生で外国語(英語)活動(時間数の増) |
| 中学校 | 道徳が教科としてスタート | 情報活用能力の強化に! | プログラミング教育が必修化 |
| 高校 | 大学入学共通テスト 試行調査(プレテスト)実施 | → | 大学入学 共通テスト実施 |



どねえなんちゃん
脱力系小学生。気になる事が多く、色々な事の実験がしりたくて、常に「どねえなん?」と口ぐせのように聞いて回っている。

2020年度から小学校でプログラミング教育が必修に!!



プログラミング学習の様子

小学校では情報活用能力を育成するため、プログラミング教育が始まります。といっても、プログラミングという教科が始まるのではなく、算数や理科の中で、コンピュータに自分が意図した指示を入力する体験を通じて論理的に考える力を身に付けたり、自分たちの生活が情報技術によって支えられていることに気付いたりすることなどを目標にしています。その後、中学校では技術・家庭科で、高校でも授業の中でプログラミングを学び、情報を活用できる能力を身に付けていきます。



2020年度からの小学校プログラミング教育開始に向けて、先生の研修もスタートしている